



# 桐林

阿下喜小学校学校だより  
令和6年9月13日 No.13



チャレンジ展示会にお越しいただき  
ありがとうございました

9月3日～5日の3日間、夏休みの作品展を開催しました。どの子も一生懸命になって創り上げたことが伝わる作品ばかりでした。



その作品を子ども達は、学級ごとに発表をおこない  
創意工夫、苦勞などを聞きました。全員で各学年の作品  
を見に行きました。

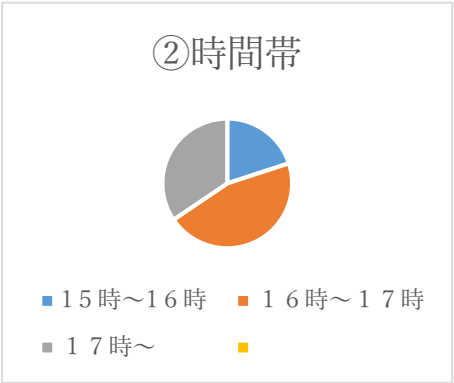
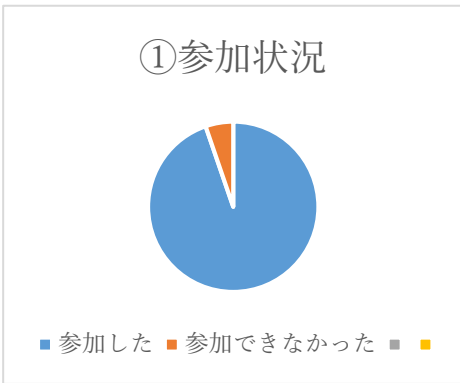
子ども達も、他学年の作品を静かに鑑賞し、目を輝か  
せていました。「すごいね。」「なるほどな～。」などの  
声が聞こえてきました。

なお自然科学作品（植物・鉱石、観察）については  
藤原文化センターにある「藤原岳自然科学館」で開催される第46回児童生徒自然科学作品展に出品をしま  
した。いなべ市藤原文化センター2階・大研修室で9月15日～9月29日（午前9時～午後5時）まで、  
展示されます。月・火曜は閉館ですが16日と23日はご覧いただけます。ぜひ、お出かけください。



また、「すぐーる」でお願いした  
アンケートに回答いただいた方、お  
忙しい中、ご協力ありがとうございました。結果をお知らせします。

少し見づらいかもかもしれませんが  
円グラフで表してみました。  
回答にご協力いただいたのは91名  
です。



### ①参加状況

およそ60%の方がチャレンジ展示会におこしいただきました。

### ②時間帯

16時～17時の時間帯が45%を占めました。17時以降の方も33%いらっしゃいました。

### ③参加した方

お子さんを連れて見に来ていただいた方が多かったです。駆け込みで参観される方もいらっしゃいました。

### ④みなさんの感想より

・息子がみんなで見に行こ～！と誘ってくれたので主人の仕事終わりを早めてもらい行くことができました。学校の事を得意になって教えてくれたり、自分の作品だけでなく友達作品にも興味をもち「〇〇くんは、〇〇って説明してくれたよ！よく思いついたよね!!」など友達作品について感銘を受けていました。高学年作品についても「字が上手くて読みやすい」や「この作品は子ども作ったように思えない!凄すぎる」など沢山刺激を受けたようです。

・息子のこれからの作品の意欲や取り組み方の向上に繋がると思います。親としてもたくさんの作品を見せていただき知識が増えたことで来年から子どもがやりたい！と言ったことに対して「そんなの無理、ではなく一緒にアイデアを出し合える環境の第一歩になると思いました。ありがとうございました。

・皆さんの頑張りが垣間見え、大変見応えのある展示でした。子ども自身も、来年のモチベーションになったようです。

・チャレンジ作品を見て良かったですが仕事がたまたまお休みであったので見に行けましたが、不定休のお休みだと見に行けない年もあると思います。時間をもう少し延長して頂けると嬉しいな。と感じました。子ども達が生懸命作った作品どれも素晴らしかったです。

・作品に触れないで下さいとの注意喚起がありましたが、自分で調べた調べ物等のチャレンジ作品についてはファイリングされていたり、冊子等に纏めてあるため、チャレンジ展示会時には実際、どのような内容をまとめたのか作品を見たいので、ファイルや冊子に纏めたチャレンジ作品を今後見れるようにしていただけるとありがたいです。

たくさんのご意見ありがとうございました。みなさんのご意見をもとに学校でも考えていきたいと思っております。

## 学校からのお知らせ

①チャレンジ作品展の参観ありがとうございました。学校も、できるだけ見ていただきたいという思いはありますが、職員の勤務時間（～16:45）の超過にならないように考えています。

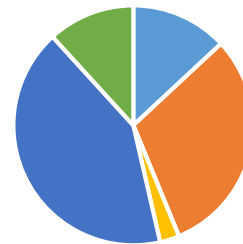
そこで、今回は15時～17時30分と設定をさせていただきました。

②毎学期の始業式・終業式の前後2～3日間については、子どもの下校時刻を早めるようにしています。お知りおきください。

③朝の登校見守りについても2学期より減らしています。始業式と終業式の日、集合・登校の様子を見に行きます。下校についても、週に1回木曜日に下校の様子を見に行きます。

また、1学期続けてきた低学年下校の付き添いは4月末までとし、以降は自分たちで安全に帰れるよう学校で指導していきます。下校が一人になるような場合は、ご面倒をおかけしますが、できればお家の方にもご協力いただければ、と思います。ご理解の上、よろしくお願いいたします。

### ③参加した方 (複数回答)



■ 父 ■ 母 ■ 祖父 ■ 祖母 ■ 子ども ■ 未就学児